

リニューアル後の統計学習サイトのPRについて

1 PR方策

○ 報道機関

5月5日解禁の「統計トピックスー子どもの日」の末尾で、統計学習サイトの全面リニューアルを紹介。

これに併せて、報道関係者にパンフレットを配布。

○ 都道府県・政令指定市

4月に開催予定の主管課長会議において、仮サイト提示等で周知。

リニューアル後にパンフレット等を送付。

各都道府県等のウェブサイトでの周知・リンク設定につき協力要請。

○ 教育関係者

以下の方策を念頭に、新サイトの周知に努める。

- ・ 一般公開前後に統計教育拡充懇談会の先生方に相当部数のパンフレットを送付、親交のある先生方や教科書出版会社等へのPRを要請。
- ・ 統計教育関係の学会等における発表。
(発表機会を得るべく、統計センター渡辺理事等の協力を仰ぐ。)
- ・ 発表の機会のない学会等でも、パンフレットの会場配布等を提案。

○ 関係府省

政策統括官室が毎月開催する各府省統計主管課長等会議幹事会で紹介、公開後の各府省キッズページからのリンク設定を依頼。

○ 一般利用者

以下の方策を念頭に、新サイトの周知に努める。

<局ホームページ>

- ・ 一般公開直前の2週間程度前からトップページにバナーを設定。
(公開までは予告ページにリンク、公開後はトップページへ誘導)
- ・ 一般公開前後の統計Today、メールマガジン、「統計ヘッドライン(統計局月次レポート)」(最終面広報スペース)で紹介。

- ・ 一般公開前後に、「なるほどデータ for きっず」の掲載許可等を通じてつながりのある教育関係機関・団体に対して、メール・郵送でリニューアルを案内するとともに、ウェブサイト等でのリンク、情報誌等への掲載（特に夏休み直前号をターゲット）を依頼。
- ・ 教育関係で影響力のあるブログ執筆者にコンタクトを試みる。

<印刷物>

- ・ 統計調査ニュース（5月号）において2ページ程度の紹介記事を掲載
- ・ 「明日への統計2010」の情報提供に関する部分で紹介。
- ・ 各経常調査の発行しているニュース・通信等においても、本来の役割・性格になじむ形で紹介。
- ・ 統計関係団体の機関誌等の編集部への売込み。
- ・ 総務省広報誌等における（機会をとらえた）周知。

<その他>

- ・ 統計資料館等へ施設見学に訪れる学校の先生・生徒に対し、統計学習サイトを紹介する時間を設けてもらうよう依頼。
- ・ 夏休み前が関子ども見学デーにおけるPC設置、パンフレット配布等。
- ・ 統計情報システム課、統計学習サイト再構築PTメンバー等が外部に発信する電子メール署名部分で統計学習サイトのリニューアルをPR。
- ・ 名刺の裏面に印刷できる広報用雛形を作成、職員の自発的利用を促進。
- ・ 平成22年国勢調査の広報等における新サイトへの言及。

2 準備すべき広報ツール

- ・ 新サイト紹介用パンフレット・ポスター
- ・ ウェブ上のバナー
- ・ 新サイト紹介用のプレゼンテーション資料
- ・ 各種印刷物用の原稿（その都度）
- ・ 名刺裏面用の雛形
- ・ その他